

2021年度ライセンス制度の1級及び2級認定講習の実施方法（概要）

一般財団法人全日本野球協会
アマチュア野球規則委員会

1. 1級認定講習

(1) 認定講習の流れ

- 受講資格者は、2019年3月31日時点で2級を取得している審判員。
- 筆記テストと実技評価の2段階方式とする。
- 筆記テストの合格者のみが実技評価に進める。
- 筆記テストと実技評価の両方とも全日本野球協会（以下「BFJ」）が実施する。

(2) 筆記テスト

- テスト問題は、公認野球規則、アマチュア野球内規、野球審判員マニュアル（アマチュア野球規則委員会編）から出題する。
- 問題の形式は○×方式、問題数は25問、試験時間は30分とする。
- 1問2点として40点以上が合格とする。
- 試験会社へ委託し、各都道府県の会場（全国約280箇所）のいずれかで受講する。
- 受講者が各自でインターネットにより申し込む（登録）。
- 申込期間は3月29日（月）から8月28日（土）まで。
- 筆記テスト実施期間は4月1日（木）から8月31日（火）まで。
- 上記の期間内であれば何回でも受講できる。
- 受講料は10%消費税込みで初回5,100円、2回目以降3,600円。

(3) 実技評価

- 全日本野球協会主催の実技評価会（4か所程度）と、JABA 地区別審判講習会（毎年2月から4月にかけて開催予定）、全日本軟式野球連盟審判ブロック講習会・都道府県講習会、及び各団体で行われる2級実技評価のいずれかで評価を行う。実技評価の会場への交通費等は、受講者が負担する。
- 会場・日時等はBFJが設定し、筆記テストの合格者にBFJから通知（指定）する。
- 降雨等が予想される場合は、その会場での実技評価を中止する場合がある。
- 次の場合、対象となる受講者は、同年度の他会場での受講（この場合の交通費等は各自負担とする。感染症対策等のため認めない場合

もある。)、または次年度の受講（筆記テストは免除）をできることとする。

① 2019 年度筆記テスト合格者

雨天や感染症の影響等で指定された実技評価が中止となった場合

② 2020 年度・2021 年度筆記テスト合格者

私事都合により指定された実技評価を受講できない場合、または雨天や感染症の影響等でその実技評価が中止になった場合

- 受講料は 5,100 円（10%消費税込み）とし、前納制（BFJ へ入金）とする。

2. 2 級認定講習

(1) 認定講習の流れ

- 受講資格者は、2019 年 3 月 31 日時点で 3 級を取得している審判員。
- 筆記テストと実技評価の 2 段階方式とする。
- 筆記テストの合格者のみが実技評価に進める。
- 筆記テストは 1 級認定講習と同じ BFJ のシステムを利用する。
- 実技評価は、各都道府県の審判員組織または野球団体（以下「各都道府県の審判員組織」）が実施する。

(2) 筆記テスト

- 1 級認定講習と同じ。ただし、合格は 35 点以上とする。

(3) 実技評価

- 講習会方式（1 日間）で実施し、会場・日時・評価者などは各都道府県の審判員組織が決める。
- 実施評価のカリキュラム、評価基準などは BFJ が作成する。
- 評価は 3 人以上で行い、評価者の平均点をもって評価する。
- 受講料の有無および金額などについては、各都道府県の審判員組織の任意とする。（受講料の算出の例：球場使用料、弁当代、協力チームへの謝礼など。）
- 次の場合、対象となる受講者は、同年度の他会場での受講（この場合の交通費等は各自負担とする。感染症対策等のため認めない場合もある。)、または次年度の受講（筆記テストは免除）をできることとする。

③ 2019 年度筆記テスト合格者

雨天や感染症の影響等で指定された実技評価が中止となった

場合

④ 2020 年度・2021 年度筆記テスト合格者

私事都合により指定された実技評価を受講できない場合、または雨天や感染症の影響等でその実技評価が中止になった場合

3. 筆記テスト問題の例

- 投手がボールを受け取った後マウンドの土の部分から離れた場合、打者はバッタースボックスを離れてもよい。(正解：○、規則 5.04b4A)
- 走者一塁、打者は遊撃手へのゴロを打った。遊撃手は二塁へトスしようとしたが止めて一塁に送球し、それが悪送球となってダッグアウトに入った。一塁走者と打者走者には、送球が遊撃手の手を離れたときの占有塁から 2 個の塁が与えられる。(正解：×、規則 5.06b4G、野球審判員マニュアル第 3 版 65 ページ(3))
- インフィールドフライと宣告された飛球を、内野手が故意落球した。インフィールドフライの規則が適用される。(正解：○、規則定義 40 原注)

4. その他

- 1 級および 2 級の認定講習の実施に関する通知などは、BFJ からアマチュア野球 4 団体を通じて各都道府県の審判員組織に伝達されるが、その詳細については BFJ ホームページに掲載するので、都道府県の各団体や受講希望者などは適宜確認すること。

【BFJ ホームページの掲載事項の例】

- 認定講習の実施に関する通知
- 1 級および 2 級の筆記テストの合格者 (審判員番号のみ)
- 1 級の実技評価の指定日時・会場 (審判員番号のみ)
- 1 級の認定講習の合格者 (審判員番号のみ)

以上